



関西ビジネスイノベーションフェア

共創・イノベーションセミナー

※オンライン配信によるご案内です。

事前申し込み制

共創とは、お客様やパートナーと共にオープン・イノベーションに取り組み、新たなビジネス価値を生み出す取り組みです。価値を生みだしたい企業同士が、自社に不足する要素を互いに補完して課題を解決していく取り組み。

共に課題に向き合い、アイデアし、新たな価値を生み出す。

今回の共創・イノベーションセミナーではDX、SDGs、女性視点マーケティング、グローバルなどさまざまなフィールドでご活躍のトップランナーから新たな価値を生み出すための視点・着眼や直近の取り組み・行動を発信いただきます。

みなさまの共創・イノベーションのヒントとして、また共創したいパートナーをイメージしてお話を聞いていただく機会になれば幸いです。ぜひみなさまのご視聴をお待ち申し上げます。



LIVE + CO-CREATION + WEBINAR

BUSINESS INNOVATION DAYS

2021年7月19日(月)～21日(水)3日間

14:00～16:00まで

(※21日は16時15分までとなります。)

アフターデジタル
UX・DX



株式会社ビービット
藤井 保文 氏

XR
technology



株式会社Synamon
隠岐 和史 氏

女性視点
マーケティング®



株式会社ハー・ストーリー
日野 佳恵子 氏

顧客体験・
DX・SDGs



伊藤忠商事株式会社
佐藤 淳 氏

IoT/5Gビジネス
開発支援



KDDI 株式会社
本間 明 氏

SDGs



株式会社 Drop
玉木 巧 氏

ラストワンマイル
イノベーション



株式会社 ONE COMPATH
石田 佳孝 氏

スマート
シティ実装



凸版印刷株式会社
諸井 眞太郎 氏

バーチャル
待合室



Queue-it 社
芹澤 典子 氏

ハプティクス



ultraleap 社
森 伸樹 氏

※タイムスケジュールは裏面です。

申込み切：7月14日(水)までにお申し込みください。

ご案内・ご登録について

※ご案内のQRコードから、7月6日(火)午前10:00よりご登録が可能です。

セミナーご登録方法



セミナーのご登録は以下URLから可能です。
(左のQRコードでスマートフォンからでも簡単に登録できます)

<https://v-messe.jp/visitor/TOP89253/privacy>

上記内容につきましてご質問等ございましたら
右記お問い合わせアドレスへお気軽にご連絡ください

凸版印刷株式会社 西日本事業本部 トツクル事務局
ntoppan-info@toppan.co.jp

2021年7月19日(月)~21日(水) 14:00~16:00 までの3日間 (※21日は16時15分までとなります。)

共創ウェビナーのみなさまのご紹介とタイムスケジュール

① 7月19日(月曜日) 14:00~14:30

アフターデジタル
UX・DX



株式会社ビービット

執行役員 CCO / 東アジア営業責任者
藤井 保文氏

1984年生まれ。東京大学大学院修了。上海・台北・東京を拠点に活動。国内外のUX思想を探究し、実践者として企業・政府へのアドバイザーに取り組み。著作『アフターデジタル』シリーズは累計15万部を突破。AIやスマートシティ、メディアや文化の専門家とも意見を交わし、新しい人と社会の在り方を模索し続けている。AFTER DIGITAL Inspirationの編集長として情報を発信中。
https://www.bebit.co.jp/ https://afterdigital.bebit.co.jp/



② 7月19日(月曜日) 14:45~15:15

スマート
シティ実装



凸版印刷株式会社

DX デザイン事業部
ビジネスアーキテクトセンター 事業企画本部
スマートシティ推進部 部長

諸井 眞太郎氏

2001年4月、凸版印刷株式会社に入社、エレクトロニクス事業部に配属となり、米国駐在IBM社との共同開発プロジェクトなどに従事。2018年よりIoT向けLPWA通信技術ZETAの事業を立上げ。2020年4月、DXデザイン事業部に異動し、現在はスマートシティ事業を推進している。



③ 7月19日(月曜日) 15:30~16:00

ラストワンマイル
イノベーション



株式会社 ONE COMPATH

ビジネス推進部
ゼネラルマネージャー

石田 佳孝氏

2000年、凸版印刷株式会社に入社。主に企業向けのマーケティング業務に従事し、2012年より「Shufufoo!」において様々な新規サービス立ち上げを経験。2019年に株式会社ONE COMPATHに参画し、ウォーキングアプリ「aruku&」の事業責任者兼、企業向けの地図ソリューションサービス営業部門責任者を担当。



④ 7月20日(火曜日) 14:00~14:30

顧客体験・
DX・SDGs



伊藤忠商事株式会社

情報産業ビジネス部 チームリーダー

佐藤 淳氏

2014年、伊藤忠商事株式会社に入社。CXコンサル・マーケティングエージェンシーの業界で世界No.1の評価を受ける米AKQA社との協業を推進し、国内企業に対し、最上流の戦略策定から実装・運用フェーズに至るまで一貫した変革プログラムを提供。今回は、グローバルでの顧客体験の変革事例と、クリエイティブを活かしたSDGsへの取り組み事例をご紹介します。



https://www.itochu.co.jp/ja/

⑤ 7月20日(火曜日) 14:45~15:15

IoT/5Gビジネス
開発支援



KDDI 株式会社

事業創造本部 KDDI DIGITAL GATE OSAKA
ビジネス開発

本間 明氏

2002年入社。法人向け通信サービスの大手代理店向け営業を担当後、大手製造業向けソリューション営業に従事。2019年10月より大阪にて現職。ビジネス開発拠点「KDDI DIGITAL GATE」とは、アジャイル開発を通じ、エンドユーザーの潜在的な課題を発見し、最先端のデジタル技術を用いて課題に対するソリューションを素早く構築・検証する、5G/IoT時代のビジネス開発拠点です。凸版印刷の事業領域との共創を通じ、社会のデジタル変革実現に取り組む。



https://www.kddi.com/

⑥ 7月20日(火曜日) 15:30~16:00

SDGs



株式会社 Drop

SDGs コンサルタント

玉木 巧氏

<事業内容> コンサルタント事業：SDGs経営を推進する企業支援
デジタルマーケティング事業、教育事業 1988年生まれ、大阪市出身。新卒より8年間働いた会社でインド、インドネシア、タイなど7カ国の販路開拓し、海外展開に奔走。2019年9月よりサハラ以南の現状を自分の目で確かめたく、アフリカのセネガルに1ヶ月滞在し、プラごみ問題の解決に奔走。帰国後は社会課題を解決する株式会社Dropの創業メンバーとしてジョイン。



https://drop.ne.jp/

⑦ 7月21日(水曜日) 14:00~14:30

女性視点
マーケティング®



株式会社ハー・ストーリー

代表取締役

日野 佳恵子氏

1990年、広島市内にて創業。消費者体験の意見などを企業に届けるマーケティングサービスを行う。女性消費者動向や女性クラスターに関する分析レポートや動向レポートなどの発行、女性たちの未来につながるさまざまなトレンド商品やサービスの調査や動向を追い続けている。今回は女性視点マーケティング®でみるDXについて発信予定。



https://herstory.co.jp/

⑧ 7月21日(水曜日) 14:45~15:15

XR
technology



株式会社 Synamon

Business Development

隠岐 和史氏

2018年に三菱電機株式会社に入社。大学院時代の研究活動を基に次世代車載AR-HUDの研究開発に携わる。VRの世界に最前線で関わりたいと考え、2020年に株式会社Synamonに入社。「NEUTRANS」のカスタマーサクセスを経て、現在は顧客への提案営業や既存顧客へのコンサルティングなどを中心に事業開発全般を担当。



https://synamon.jp/

● 海外ベンチャーも参画いただきます。

⑨ 7月21日(水曜日) 15:30~15:50

ハプティクス



ultraleap 社 (英国・ブリストル)

非接触ハンドトラッキング技術
本社 日本、アジア市場ビジネス デベロッパー

森 伸樹氏

Intel, Marvell, LSI Logicなどで半導体セールスのエキスパートとして活躍。また、LitePointでは日本オフィスマネージャとしてコネクティブリティ向けテスト・ソリューションのプロモーションをリードしたキャリアで当社の日本市場をデベロッパ。



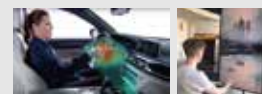
https://www.ultraleap.com/

何も無い空中で"触れる"感覚をつくり出す

「バーチャル触感」を開発



超音波を利用し、何も無い空中で"触れる"感覚をつくり出す「バーチャル触感」を開発しました。トラッキングセンサとの組合せにより手やジェスチャーのトラッキングも可能なため、「触れるジェスチャー操作」という新しいユーザーインターフェースを実現します。AR/VR、ホログラム等との相性もよく、様々な形状の3D仮想オブジェクトも作り出せるため、ジェスチャー操作に限らず、ゲームや広告・製品開発・教育・医療等、あらゆる分野への応用が可能です。また、非接触の強みを生かし、Withコロナ・Afterコロナの必需品として、衛生面へのアプローチが期待されています。



⑩ 7月21日(水曜日) 15:55~16:15

バーチャル
待合室



Queue-it 社 (デンマーク)

バーチャル待合室

本社 日本、アジア市場ビジネス デベロッパー

芹澤 典子氏

<事業内容> ウェブサイトやアプリケーション(応用ソフト)をアクセス集中から守るサービスを世界各国で提供。東京都が医療従事者向けに開設した新型コロナウイルスワクチン接種予約システムの再開時にも導入された。さらに日本での電子商取引(EC)やチケット販売、公共機関などの分野へ導入拡大を進めている。



https://queue-it.com/

「仮想待合室とは？」

混雑中のウェブサイトへアクセスした利用者は、「仮想待合室」と呼ばれるクラウドシステムへ自動的に送られる。利用者には先着順に整理番号が与えられ、自分の番がくればサイトに再接続される仕組みだ。待機画面には待ち時間、列中の自分の位置を示すプログレスバーなどが表示されるため、「あとどれくらい待てばサイトに進める」という安心感がある。また、待合室のデザインや内容をカスタマイズできる機能や、待合室を離れても順番が来ればメールが届く通知機能などを備え、利用者以上に質の高いオンライン体験を提供する。SaaSのため導入コストは小さい上、従来アクセス集中の対策とされてきたサーバ拡大や自動スケーリングの弱点を補えるサービスとして、昨今注目が集まっている。